

◆教育旅行の中学生に「だまご鍋づくり体験」を実施

男鹿観光ホテルや地域住民の協力により、北海道から訪れた230名の中学生に、だまご鍋づくり体験を実施しました。地元の方々に教わりながら、自らの手で料理を作ることで、地域文化への理解を深める貴重な学びの場となり、参加された中学生および学校関係者から大変好評でした。

郷土料理づくり体験をはじめとする体験型コンテンツは、訪れる人々に「この地域ならではの」魅力を五感で感じてもらえるため、地域の価値を高め、交流人口の拡大や地域経済の活性化にもつながります。今後も、来訪者・地域住民双方にとって持続可能な発展となる活動を検討します。



◆大阪万博で開催された「東北四季の彩り&東北絆まつり」のステージに「なまはげ太鼓」が出演

6月14日・15日、大阪万博で開催された「東北四季の彩り&東北絆まつり」のステージにおいて、男鹿市やなまはげ太鼓団体「恩荷」と共に観光PRをしました。DMOは出演者等の旅程調整やステージイベントの司会としてイベントに携わりました。大阪でも「なまはげ太鼓」は大人気であり、菅原市長の語りかけるような観光PRも大好評でした。



◆雲昌寺のあじさい シャトルバスを運行

6月最終の土日、7月最初の土日は最も拝観者が多く、駐車場に入る車の長蛇の列が見られるなど、オーバーツーリズムが起きています。DMOと雲昌寺では、オーバーツーリズム対策として、なまはげ館から浮田商店前を往復するシャトルバスを運行しました。運行した計4日間で、333名のお客様にご利用いただき、渋滞緩和等一定の成果が得られました。次年度以降も、交通渋滞の緩和や観光客分散、混雑対策といった課題解消に向け取組を推進します。

